



弥生NEWS [VOL. 2]

探究活動・南信総体・テスト ～文武両立の春～

新年度の授業や部活動など学校生活が順調に動き始めるなか、総合的な探究の時間が本格的にスタートし、学年ごとに取り組んでいます。また、5月上・中旬には運動部の南信地区総合体育大会、下旬には今年度最初の定期考査があり、1年生も高校で初めての定期テストを経験しました。

アカデミックチャレンジ

2年生では、信州大学、長野県看護大学、長野県立大学、長野大学、松本大学の各分野11名の先生から、講義を通じて「答えのない『問い』」を提示していただきました。大学の授業を体験するとともに、各自が取り組む探究テーマが明確になりました。



Carpe Diem ゼミ

1年生では、「ガザの人道危機 パレスチナ問題と私たち」と題してNPO法人パレスチナ子どものキャンペーン事務局長さんよりオンラインでお話を聞きました。フロントランナーと出会い、課題に気づくことで「問い」の土合作りにつながります。

Carpe Diem（ラテン語）
「この日をつかめ」の意



3年間の集大成・南信総体

5月11日・12日を中心に南信地区の各会場で行われた大会では、どの競技でも弥生生の活躍が目立ちました。特に3年生にとっては最後の大会となるため、仲間の応援も力にして全力で試合に臨みました。結果は弓道女子個人優勝、剣道男子個人2位、ソフトテニス男子団体2位、卓球男子シングルス2位、ソフトボール女子団体合同2位など県大会に進出する部もありました。

